



【やまとマン365】支援概要



Amazon書籍「小売」「企業再生・倒産」部門一位のベストセラー【**こうして店は潰れた**】の著者、「元地域土着スーパーやまと」の社長小林久が、悩める中小企業経営者に向けて経営相談サービス【**経営の命綱・やまとマン365**】（365日・24時間対応）を開始します。

2017年末、まさかの倒産で105年の歴史に幕を下ろした小林は、地元山梨でも人情に厚い人物として知られ「やまとマン」と呼ばれ愛されてきました。その小林が自身の壮絶な倒産経験を元に、経営者の悩みや事業承継問題に本音で寄り添います。自身の『経営破綻の総括』を客観視したアドバイスは、経営問題や倒産回避のために、すべての方々への「貴重な道しるべ」になるものと確信しています。

■提供の背景・特徴

- スーパーやまと倒産後の5年間、小林に対し「当事者の生の声を聞きたい！」と日本中から経営相談（SOS）が多数届きました。経営のトラブルや問題は発生時期を選ばず降り掛かります。そこで小林は、自分が欲しかった「365日・24時間いつでも」相談できる「駆け込み先」となり、経営者に寄り添うことを決意しました。会員はいつでもリモート・電話・LINE等を通じて、小林にコンタクトすることが出来ます。
- 経営とは社長だけにとどまらず従業員や家族に支えられています。この背景から、対象を経営者とそのご家族・従業員に設定いたしました。
- 地方は大型店舗の進出で対抗策に苦慮しています。小林自身が大型店舗などと激しい戦いを経験した観点から、競争で倒産に陥らないための施策を一緒に検討していきます。
- また、倒産を決意された経営者の方へのカウンセリングや経験を基にしたアドバイスは、精神的な支えとなりとても定評があります。

【小林 久 プロフィール】

1962年生まれ、明治大学商学部卒。2018年、著書『こうして店は潰れた』が全国の経営者を中心に話題を呼ぶ（6刷）。メディアにも多数紹介され、当事者の立場で、倒産の回避方法や経営者としての心の持ち方を明るく講演する人気講師でもあります。